

図表との関連を考えながら読む

〈宮崎市的人口〉

組番 氏名

山田さんの学校では、総合的な学習の時間に自分たちの住む宮崎市について調べ、発表会を行うことになりました。山田さんは、人口の移り変わりについて調べました。

資料1～3を読んで、後の問い合わせに答えなさい。

資料3 「山田さんの発表原稿の一部」

わたしは1970年から2010年までの宮崎市の人口の移り変わりについて調べました。

まず、この40年間の人口の増減について考えてみました。

1970年と2010年を比べると、0～14歳の人口は（①）。1970年と2010年を比べると、65歳以上の人口は（②）。

次に、年齢人口の総人口に占める割合の推移について考えてみました。

1970年の年少人口（0～14歳）は60,158人で、総人口の24.5%です。それに対し、2010年の年少人口（0～14歳）は58,326人で、総人口の14.6%です。

いっぽう、老人人口（65歳以上）については、1970年は17,274人に対して、2010年には85,048人になっています。

のことから、この40年間で、総人口に対する年少人口（0～14歳）の割合は10%近くも減少し、逆に老人人口（65歳以上）の人口は8倍以上に増えていることがわかります。

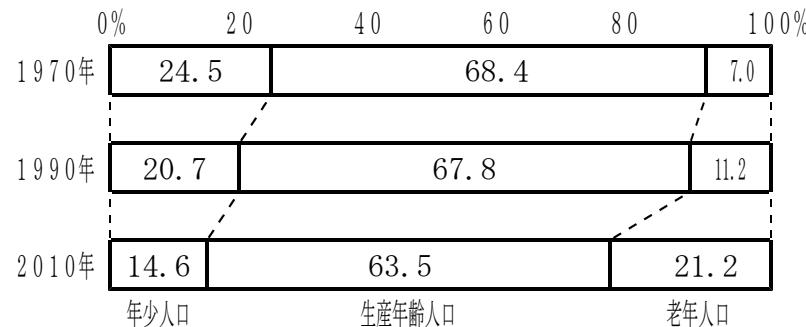
資料1 「宮崎市の人口の推移」

(人)

	1970年	1990年	2010年
0～14歳（年少人口）	60,158	70,729	58,326
15～64歳（生産年齢人口）	167,778	232,165	254,185
65歳以上（老人人口）	17,274	38,526	85,048
総人口	245,210	342,573	400,583

※「平成22年国勢調査宮崎県の概要」宮崎県ホームページより作成

資料2 「宮崎市の年齢人口の総人口に占める割合の推移」



※ 資料1のデータをもとに作成

(一) 資料3の(①)・(②)に当てはまる言葉を書きなさい。

① 減っています（減少しています）
② 増えています（増加しています）

(二) 次のア～エの各文は、資料の内容について説明したもので、資料の内容と合っていないものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 山田さんは、宮崎市の人口の二十年ごとの変化について調べている。

イ 山田さんは、宮崎市の人口の男女比についても調べている。

ウ 山田さんは、宮崎市は四十年間に、老年人口の総人口に占める割合が、十四%以上も増えていることを調べている。

エ 山田さんは、宮崎市の人口の推移だけでなく、それぞれの年齢人口が総人口に占める割合も調べている。

イ

(三) 山田さんの発表原稿の後半（――で囲っている部分）は、比較の仕方がふさわしくありません。あなたは、どのような点がふさわしいかについて説明しなさい。

条件

- ・ 「人口」と「年齢人口の総人口に占める割合」
- ・ 六十字以上八十字以内で説明すること。

＜解答例＞

（解答のポイント）
山田さんの発表原稿は、比較の仕方が異なることがふれられていれば正解です。

わ	え	説	に	
し	た	明	占	年
く	こ	し	め	少
な	と	、	る	人
い	を	老	割	口
と	説	年	合	は
思	明	人	一	一
う	し	口	で	年
。	て	は	減	齡
い	一	少	人	
る	人	し	口	
点	口	た	の	
が	一	こ	と	総
ふ	で	と	を	人
さ	増			口

80字

60字

（解答のポイント）
発表原稿が「です。ます。」（敬体）で書かれているので、文末表現をそろえるようにましょう。